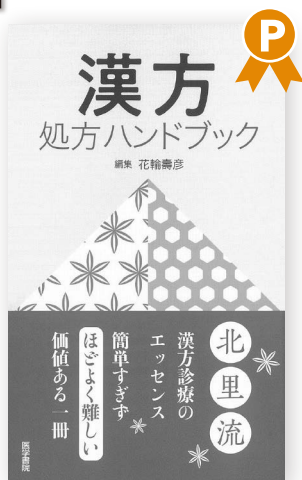


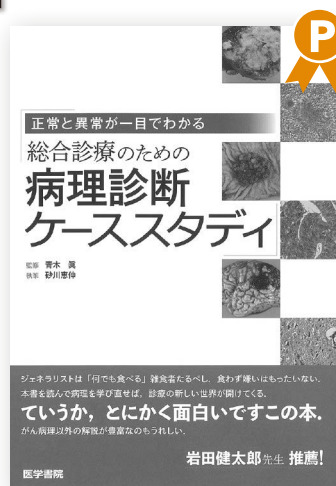


漢方処方ハンドブック

花輪壽彦＝編

本体 3,800 円＋税／B6 変判・488 頁／医学書院／2019

漢方が効く病態約 50 に対する処方を解説。プライマリ診療に簡便な医療用エキス製剤を主としつつ、煎剤処方についても Advanced course で触れており、漢方を使い慣れた読者にも有用な 1 冊となる。内科系と整形外科を中心に、小児・女性・高齢者の診療から鍼灸、生薬までをカバーする内容。付録も充実しており、医療用漢方処方の選び方・使い方（腹証図付き）、エキス製剤情報、薬局向けの患者説明用処方解説、煎剤解説、生薬解説など。



正常と異常が一目でわかる

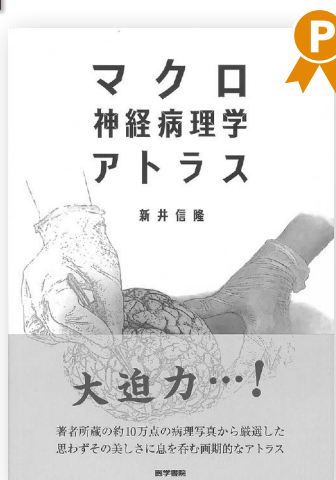
総合診療のための病理診断ケーススタディ

青木 眞＝監修

砂川恵伸＝著

本体 4,000 円＋税／B5 判・152 頁／医学書院／2019

病理と内科の専門医資格をもつ著者が、内科診断のための「正常と異常の基礎」を解説する。壊死・萎縮・塞栓・炎症・腫瘍といった病変のパターンを、20 の症例で学んでいく。病変所見に加え、「正常像」も提示し、何が変わったのか、どう変わったのかを見える形で提示する。これから病理診断を学びたい、またはもう一度病理診断を学びたいという人たちのために。



マクロ神経病理学アトラス

新井信隆＝著

本体 9,000 円＋税／A4 判・152 頁／医学書院／2019

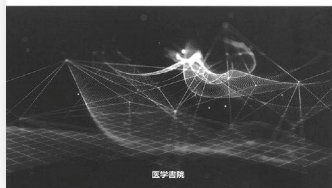
脳のマクロ病理像に特化した大迫力の画期的なアトラスが登場！ 第Ⅰ編では、ブレインカッティングの手順を詳細に解説するとともに、マクロ像の正常解剖を解説と併せて示す。第Ⅱ編では、疾患ごとにブレインカッティング後の剖面マクロ像を提示し、異常所見の特徴は何かを明快に解説する。神経病理学の第一人者である著者所蔵の貴重な病理写真を豊富に用いた、病理学、法医学・神経内科学を専攻する医師であれば読んでおきたい 1 冊。

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート(p.1135)にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



健康行動理論による研究と実践

編集 一般社団法人日本健康教育学会

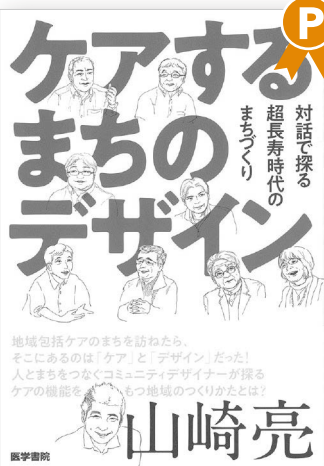


健康行動理論による研究と実践

一般社団法人 日本健康教育学会＝編

本体 3,800 円＋税／B5 判・280 頁／医学書院／2019

「健康日本 21 (第二次)」で取り上げられている生活習慣・社会環境の改善の研究・実践に活用できる、健康教育・ヘルスプロモーションの理論・モデルを、日本国内の事例とともにコンパクトに紹介する。さまざまな理論が、個人内／個人間／集団レベルに分けて歴史的な変遷をもとにわかりやすく整理された、初学者や実務者必携のハンドブック。



ケアするまちのデザイン

対話で探る超長寿時代のまちづくり

山崎 亮＝著

本体 2,000 円＋税／A5 判・202 頁／医学書院／2019

医療・介護・福祉が連携し、支援が必要な人々を地域で支える「地域包括ケア」。そこに住民の主体的な支え合いを加えた「地域共生社会」が提唱されている。しかし、その実現は各地域に委ねられているのが現状だ。本書では、地域課題を住民たちが解決する手助けをする「コミュニティデザイン」の第一人者が地域包括ケアの先進地域を訪ね、“地域共生社会をつくるもの”を探る。答えは、ケアとデザインを組み込んだまちづくりにあった！ ケア×デザイン＝地域共生社会！！じっくり味わってください。